

## 教育プログラム・コースの概要

大学名等	京都大学大学院医学研究科						
教育プログラム・コース名	がんの病期やライフステージに対応した戦略を構築できるリハビリテーションスタッフの養成						
対象者	人間健康科学系専攻 修士課程・博士後期課程						
修業年限（期間）	2年（修士課程）、3年（博士後期課程）						
養成すべき人材像	研究と臨床実践をつなぐことができ、がんの急性期から、病態と治療内容、年齢や社会環境に応じた柔軟なリハビリテーション介入を行い、治療コンプライアンス、QOL、ひいては治療成績の向上に貢献できる医療人材（理学療法士、作業療法士）						
教育内容の特色等（新規性・独創性等）	京都大学医学部附属病院・同医学研究科人間健康科学系専攻を中心に、外部のがん専門病院等と情報ネットワークを構築し、相互研修や臨床実践内容、研究内容の共有化を図る。チーム間連携により、先端医療から緩和ケアまで広い視野を持って貢献する医療人材を養成する。						
指導体制	人間健康科学系専攻には精神障害系・神経系・小児リハビリテーションなどの多岐にわたる専門教員が存在し、多様なステージに対応した介入実践・臨床研究指導を行うことができる。京都大学医学部附属病院で実際のがん患者のリハビリテーションに携わらせ、各がん腫ごとの合同カンファレンスやがんサポートチームなどのカンファレンスに参加することで、チーム医療の実際を学ばせる。						
教育プログラム・コース修了者のキャリアパス構想	がん患者のQOLの向上、治療成績の向上に貢献する専門職としてのキャリア（がん専門病院、がん拠点病院など） がんリハビリテーションに関する新たなエビデンスを構築できる研究者としてのキャリア（大学、研究所、がん専門病院研究施設など） 次世代のがん専門医療人材を育成する教育者としてのキャリア（大学、がん専門病院など）						
受入目標人数	対象者	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	H33年度	計
	人間健康科学系専攻 修士課程	1	1	1	1	1	5
	人間健康科学系専攻 博士後期課程	0	1	1	1	1	4
	計	1	2	2	2	2	9